ますだ 農業委員会だより

2026 No.55
令和8年11月
発行：益田市農業委員会
編集：情報委員会
☎31－0481



今月の表紙

第26期農業委員、農地利用最適化推進委員が任命・委嘱され新体制での農業委員会が発足しました

令和8年7月21日に農業委員が任命され、同日に農地利用最適化推進委員の委嘱がありました。
今後3年間、新たに発足した農業委員会で農地法に基づく議事の議決、農地の利用最適化の推進を行っていきます。

主な内容

❷…… 会長あいさつ
❸…… 農業委員の紹介
❹～❺… 農地利用最適化推進委員の紹介
❻…… ますますおいしいレシピ
❼…… 農業者年金について
❽…… 農業パトロール / 編集後記

第26期　益田市農業委員会

会長あいさつ

～新規体制で
活動を推進します～



益田市農業委員会
会長　齋藤　浩文

令和8年7月の任期満了に伴う農業委員並びに農地利用最適化推進委員の改選におきまして、第26期益田市農業委員会の会長を拝命致しました齋藤浩文です。

農業関係者の方には、日頃より農業委員会の活動に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて本市農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化・担い手不足・気候変動による作物等への影響により、農地面積は減少し続け、さらに肥料、燃料、機械等の高騰や、猪など有害鳥獣被害の増大によって、大変厳しい状況となっており、将来における生産基盤の脆弱化など様々な課題に直面しております。

このような中、農業委員会では、農地行政を通じて、農業者が将来を見据え、持続的に農業経営ができる環境づくりに取り組む所存でございます。

農業委員会の役割といたしまして、農地法等の法令に基づく事務（権利移動の許可、農地転用案件への意見具申等）、農地等の利用の最適化の推進（担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）がありますが、新たなメンバーとこれらに関する活動を継続してまいりたいと思います。

食料生産の基盤である農地を守り、新たな農業の展開を支えるため、農業委員、農地利用最適化推進委員のお互いが力を合わせ任期（3年）一生懸命努めて、農業者の皆様方の信頼と期待に応えてまいります。

農業者の皆様方及び関係機関の皆様方におかれましては、今後とも農業委員会に対しまして、一層の御支援と御協力をお願い申し上げ就任のあいさつとさせて頂きます。



農地利用最適化推進委員



農業委員

農業委員紹介

農業委員は合議体としての意思決定（農業委員会総会での決議等）を行うとともに、農地利用最適化推進委員と協力して担当地区における農地等の最適化の推進のための現場活動を行います。

益田・吉田地区



大畑 美里 さん

益田・吉田地区



又賀 保 さん

豊川地区



寺戸 伸郎 さん

真砂地区



齋藤 浩文 さん

安田・鎌手地区



吉村 太 さん

種・北仙道地区



大庭 清 さん

高津地区



須藤 寿人 さん

中西地区



豊田 志摩 さん

小野地区



柳田 継男 さん

二条・美濃地区



谷本 大輔 さん

高城地区



松本 幸夫 さん

豊田地区



領家 耕一 さん



匹見地区



宮川 有衣 さん

匹見地区



村上 正文 さん

美都地区



佐原 晃子 さん

美都地区



草野 祐一 さん

農地利用最適化推進委員紹介

農業委員会第1回総会において、承認を受けた24名に7月21日委嘱状が交付されました。

農地利用最適化推進委員は、農業委員と連携し、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等に重点をおいて担当地区での現場活動を行います。



鎌手地区



三浦　尚人 さん

安田地区



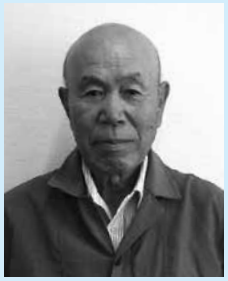
澤江　浩一 さん

高津地区



澁谷　記幸さん

益田・吉田地区



三輪　昌義 さん

益田・吉田地区



大場　尚俊 さん

豊田地区



青木　伸爾 さん

真砂地区



寺戸　康人 さん

豊川地区



御神本　康一 さん

北仙道地区



伊藤　新吾 さん

種地区



田原　勝美 さん

小野地区



宮内　英之 さん

美濃地区



中島　秀一郎 さん

二条地区



豊田　繁雄 さん

高城地区



長谷川　孝明 さん

豊田地区



中村　敏幸 さん

美都地区



河野　正憲 さん

美都地区



塩満　文雄 さん

美都地区



寺戸　豊太郎 さん

中西地区



岡﨑　定佳 さん

中西地区



椋木　孝光 さん

匹見地区



大谷　寿一 さん

匹見地区



寺戸　修二 さん

匹見地区



渡邉　豊孝 さん

※担当地区の詳細につきましては、益田市ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。



退任委員紹介

任期満了に伴い次の方々が、農業委員、農地利用最適化推進委員を退任されました。

農業委員会活動にご尽力いただきまして厚くお礼申しあげます。

7月19日任期満了

氏名（担当地区）

農業委員

西川　友史 さん（匹見）

田中　綾 さん（美都）

農地利用最適化推進委員

増野　六彦 さん（益田・吉田）

野村　浩三 さん（豊川）

河野　光好 さん（匹見）

三浦　和顕 さん（匹見）

農業委員・農地利用最適化推進委員合同研修会を開催

令和8年8月7日に今後の農業委員会活動に活かすため、島根県農業会議より講師をお招きし農業委員・農地利用最適化推進委員合同研修会を開催しました。

講師からは農業委員会活動の概要や、法令業務である農地法3条・4条・5条の説明と農業者年金の制度について講演いただきました。

また事務局からは令和8年度の農地パトロールの概要について説明を行いました。

説明終了後には活発な質疑応答が行われ、今後の委員会活動に繋がる良い研修会となりました。



ますますおいしいレシピ

～益田の農産物を美味しくいただきましょう～

レシピ監修・大畑美里

スイートポテトサラダ、南瓜ガレット、かぶのチヂミを作ってみましょう。

「スイートポテトサラダ」



★材料（4人分）
- さつまいも…… 200g
- 無糖ヨーグルト… 200g
- マヨネーズ…… 40g
- 塩……少々

★作り方
- さつまいもは皮つきのまま1cm幅に切る。鍋に入れ、ひたひたの水を加え、弱火で10分茹でる。
  さつまいもに火が通ったら水気を切り、つぶす。
- ヨーグルト、マヨネーズ、塩を加え和える。

「南瓜ガレット」



★材料（4人分）
- 南瓜…… 200g
- ベーコン…… 40g
- 片栗粉…… 大さじ1
- 油…… 大さじ1
- ピザチーズ…… 20g

★作り方
- 南瓜、ベーコンはせん切りにする。
- ボールに南瓜、ベーコン、片栗粉を加え、よく混ぜる。
- フライパンに油を入れ火にかけ、混ぜた材料を蓋をして焼く。
  焼き目がついたらチーズをのせて、ひっくり返して焼く。
  皿に盛り、塩、こしょうをふる。

「かぶのチヂミ」

★材料（4人分）
- かぶ(葉も含む)…1個（150g）
- 合挽肉…… 80g
- 小麦粉…… 大さじ3
- 片栗粉…… 大さじ1
- 水…… 50cc
- 塩……少々
- ごま油 …… 大さじ2

（タレ）
- しょうゆ、酢 ……各大さじ1

★作り方
- かぶをせん切りにする。かぶの葉は3cm幅に切る。
  塩を少々ふり、しっとりするまで置く。
- 合挽肉を加えさっくりと混ぜる。
- 小麦粉、片栗粉、水を加えて混ぜる。
- フライパンにごま油を入れ火にかけ具を入れて焼く。
  焼き目が付いたらひっくり返して焼く。
- タレをつけていただく。



＊さつまいもはビタミンC、E、カロテン、食物繊維が多く含まれています。腸内をきれいにして便通をよくする働きがあります。弱火でゆっくり加熱すると甘みがより引き出せます。

＊南瓜はカロテン、ビタミンC、Eが多く皮膚の抵抗力を高め、風邪予防に効果的です。

＊かぶの実の部分には消化酵素のアミラーゼが含まれ、食べすぎによる胃の不調を解消してくれます。
葉の部分にはカルシウム、鉄分が含まれ貧血や骨粗しょう症の予防に食べてほしい食べ物です。

国が支える老後の安心のために農業者のための「農　業　者　年　金」に加入しましょう!!

安心して入れるメリットの大きい年金です。

◆**終身年金**です。仮に 80 歳前に亡くなられた場合でも死亡一時金がご遺族に支払われます。

◆保険料はご家族の分も含め**全額社会保険料控除の対象**になります。

◆認定農業者など一定の案件を満たす方には**月額最大１万円の保険料の国庫補助が**あります。

◆保険料の額は自由（月額２万円～６万７千円）に決められます。（※）

※令和４年１月１日から35歳未満で認定農業者に該当しない等一定の要件を満たす方は１万円から（上限６万７千円）でも通常加入できるようになりました。

◆少子高齢時代に強い積立方式・確定拠出型の年金です。



加入条件は

①国民年金の第１号保険者で　※国民年金の保険料納付免除者を除く

②年間 60 日以上農業に従事する（半農半Ｘでも可）

③ 60 歳未満の方ならどなたでも加入できます。

さらに年間 60 日以上農業に従事する 60 歳以上 65 歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

【農業者年金加入を検討されておられる方へ】

農業委員会では農業者年金の加入後のシミュレーションを行うことができます。
気軽にお問い合わせください。

＊詳しいお問い合わせは、こちらまで

JA しまね西いわみ地区本部金融部　☎ 22-8680　益田市農業委員会事務局　☎ 31-0481

詳しくは …　農業者年金基金　検索

独立行政法人　農業者年金基金ホームページ　https://www.nounen.go.jp

農地利用状況調査（農地パトロール）を実施しました

農業委員・農地利用最適化推進委員が、農地法第30条の規定に基づき、8月～10月にかけて農地利用状況調査を実施しました。

この調査は、市内全域の農地の利用状況を確認するもので、調査の結果、遊休農地と判断された農地の所有者または耕作者の方に農業委員会から12月末頃個別に「農地の利用意向調査」を送付し、今後の農地利用に関する意向調査を実施します。お手元に届いた方は調査書に農地を今後どのように活用するか等のご意向を記入のうえ返送をお願いします。



農地の適切な管理について

近年、耕作されずに放棄された農地が多数見受けられ、農業委員会へ多くの苦情が寄せられております。

農地は所有者（又は耕作者）の方が、草刈りや水路・畔の管理など、適正に管理する義務があります。（農地法第2条の2　農地について権利を有する者の責務）

農地を長時間放置すると、雑草が繁茂し、虫の発生や猪等の生息、隣地への越境トラブル発生の原因になります。

農地の定期的な草刈りなど適正な管理をお願いします。



購読してみませんか　≪ 経営・くらしに役立つ情報満載の農業専門誌 ≫

「全国農業新聞」

注目される農業技術・政策の他、くらしや健康を考える記事が満載。さらに、地域の元気で特色のある話題や地域独自のイベント情報等の提供に努めています。

●発行日　毎週金曜日　　●購読料　月額 900 円（送料、税込み）

●発行所　全国農業会議所

☆お申込みは、農業委員会事務局（☎ 31-0481）まで

～編集後記～

今夏の盆前8月11日夕刻、我が家に一本の電話。『K さん宅の裏の柿の木にクマ。』との情報。様子見に家を出ると我が家の前の道路にクマの成獣が一頭。その場で警察署と市役所に報告、直ちにパトカー一台と市農林水産課職員の車二台が到着。

状況説明後、パトカーは地域住民への注意喚起のため拡声巡回、市担当職員は丁寧に状況確認し、翌朝一番にクマ用箱罠を設置完了。同日早朝より、柿の木の持ち主が山口からチェーンソーを持参されて帰省、柿の木の伐倒・処理作業を行いました。

クマ目撃から15時間、緊急対応完了でした。

警察署の署員の方々、農林水産課職員の方々、柿の木の持ち主、皆様の懸命な危機対応、機動力とその労に、心より感謝の意を捧げます。

★編集委員★

委員長　大畑　美里
副委員長　吉村　太
委　員　草野　祐一・宮川　有衣
三輪　昌義・三浦　尚人
御神本康一・中村　敏幸
豊田　繁雄・椋木　孝光
塩満　文雄・寺戸　修二